

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	4020-3	(H.27)No.	4020-3
-----------	--------	-----------	--------

事務事業名	一般市道整備事業(用地対策室分)		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	用地対策室	米山 賢	

会計区分	事業コード	393503
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 土木費	一般市道整備事業	
項 道路橋梁費	(小事業名)	
目 道路新設改良費	一般市道整備事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	4	総合的な交通対策の推進
	施策	2	道路整備
	小施策	2	市内道路網の整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
生活道路の整備を進め、快適な道路環境及び地域間の道路ネットワークの形成を図ります。
事業内容
市内全域から要望のある、地域内生活道路の局部改良や道路側溝等の整備を実施し、既存道路を活用しながら計画的に実施します。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	市道改良事業 6路線 <H.26繰越分> ・用地費 3,909千円 ・補償費 1,237千円 ・委託料他 4,331千円	市道改良事業 ・用地費 7,000千円 ・補償費 6,000千円 ・委託料 2,800千円 ・事務費 4,200千円 市内公有地除草作業 ・委託料 700千円
	<H.27現年分> ・補償費 42千円 ・事務費 311千円	
	市内公有地除草作業 ・委託料 416千円	
	<H.28年度への繰越明許費 用地費9,100千円 補償費 8,958千円 委託料3,884千円 事務費956千円(市債22,800 円、一般財源98千円)>	

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業	市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業	市道改良事業 ・委託費 ・用地費 ・補償費 ・事務費 市内公有地除草作業

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	(9,477千円) 769千円	20,700千円	8,000千円	8,000千円	8,000千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債	(9,400) 0	19,400	8,000	8,000	8,000
	その他(諸収入)		1,300			
	一般財源	(77) 769	0	0	0	0
人工数	職員	0.45人	1.03人	1.03人	1.03人	1.03人
	臨時職員等	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人	0.06人
②概算人件費	(0千円) 3,522千円	7,930千円	7,930千円	7,930千円	7,930千円	
①+②総事業費	(9,477千円) 4,291千円	28,630千円	15,930千円	15,930千円	15,930千円	

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
地域内生活道路の改良に取り組んでいます。限られた予算の中で地域の要望等を考慮し、緊急性などに配慮して計画的に整備を進めました。	引き続き緊急性や整備効果などを考慮し、優先順位を決め計画的な整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	生活道路の改良により、地域の安全性・利便性の向上が図られ、生活環境の改善に繋がることができました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 検討している・今後可能性がある(※検討内容を記載→)	地元と十分な協議を行い事業を進めます。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
生活道路の安全対策等の向上を目指します。	